2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月10日

上場会社名　　不二製油株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　2607　　ＵＲＬ　https://www.fujioil.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長ＣＥＯ　　（氏名）大森　達司
問合せ先責任者　（役職名）財務経理本部 副本部長　　（氏名）中西　政明　　ＴＥＬ　03-4477-5416

半期報告書提出予定日　2026年11月10日　　配当支払開始予定日　2026年12月10日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		事業利益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	360,462	△4.1	20,770	38.0	19,281	42.1	16,772	54.4	12,735	51.4	12,484	50.4	8,072	△43.5
2026年３月期中間期	375,696	18.9	15,049	126.8	13,566	127.2	10,859	189.5	8,413	195.3	8,299	313.1	14,280	―

	基本的１株当たり中間利益	希薄化後１株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	145.19	145.18
2026年３月期中間期	96.53	96.53

（注）１．事業利益は、営業利益に持分法による投資損益を加算し、非経常的な要因により発生した損益を控除して算出したものです。
２．2026年３月期第３四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前中間連結会計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	634,929	249,292	245,075	38.6
2026年３月期	636,933	244,477	240,159	37.7

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	26.00	―	26.00	52.00
2027年３月期	―	31.00			
2027年３月期（予想）			―	31.00	62.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		事業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	754,000	△2.4	37,500	4.0	19,500	75.0	226.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	87,569,383株	2026年３月期	87,569,383株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,587,195株	2026年３月期	1,586,896株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	85,982,448株	2026年３月期中間期	85,976,007株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

※　決算補足説明資料の入手方法

決算補足説明資料は、当社ホームページIR情報に掲載しています。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明 …… 4
２．要約中間連結財務諸表 …… 5
（１）要約中間連結財政状態計算書 …… 5
（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 …… 7
要約中間連結損益計算書 …… 7
要約中間連結包括利益計算書 …… 8
（３）要約中間連結持分変動計算書 …… 9
（４）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（５）要約中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（セグメント情報） …… 12

１．経営成績等の概況

2026年３月期第３四半期連結会計期間において、PROVENCE HUILES S.A.S他１社との企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前中間連結会計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における経営成績は、以下のとおりとなりました。

（単位：百万円）

	売上高	事業利益	税引前中間利益	親会社の所有者に帰属する中間利益
2027年３月期 中間連結会計期間	360,462	20,770	16,772	12,484
2026年３月期 中間連結会計期間	375,696	15,049	10,859	8,299
前年同期比 増減 （前年同期比 増減率）	△15,233 △4.1%	+5,721 +38.0%	+5,912 +54.4%	+4,184 +50.4%

売上高は、主原料であるパーム油価格の上昇に伴う植物性油脂事業における増収がありましたが、業務用チョコレート事業におけるBlommer Chocolate Company, LLC（米国、以下「Blommer」）でのカカオ豆価格の下落に伴う販売価格の下落により減収となりました。事業利益は、Blommerでのカカオ豆関連費用の減少、ブラジルやアジアでのコンパウンドチョコレートの堅調な需要、並びに大豆加工素材事業における販売数量の増加により増益となりました。親会社の所有者に帰属する中間利益は、事業利益の伸張により、増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

（単位：百万円）

	売上高	前年同期比増減	前年同期比（%）	事業利益	前年同期比増減	前年同期比（%）
植物性油脂	138,014	+6,109	+4.6%	15,151	△3,178	△17.3%
業務用チョコレート	156,411	△23,930	△13.3%	4,776	+8,313	－
乳化・発酵素材	47,940	+1,007	+2.1%	4	△417	△99.0%
大豆加工素材	18,095	+1,579	+9.6%	819	+783	－
連結調整	－	－	－	19	+219	－
合計	360,462	△15,233	△4.1%	20,770	+5,721	+38.0%

（植物性油脂事業）

売上高は、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇及び円安の影響により増収となりました。事業利益は、チョコレート用油脂の堅調な販売がありましたが、原材料価格の上昇に伴う収益性低下により減益となりました。

（業務用チョコレート事業）

売上高は、Blommerでの原材料価格の下落に伴う販売価格の下落により減収となりました。事業利益は、Blommerにおけるカカオ豆関連費用の減少並びにブラジルやアジアでのコンパウンドチョコレートの堅調な需要により増益となりました。

（乳化・発酵素材事業）

売上高は、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇、日本における堅調な需要及び円安の影響により増収となりました。事業利益は、中国での販売数量減少により減益となりました。

（大豆加工素材事業）

売上高及び事業利益は、日本での大豆たん白素材及び機能剤の販売数量増加、中国での機能剤の販売数量の増加により増収増益となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①　連結財政状態の状況

当中間連結会計期間末における連結財政状態は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

		2026年３月期	2027年３月期 中間期	増減
資産	流動資産	359,051	353,487	△5,564
	非流動資産	277,881	281,442	+3,561
資産		636,933	634,929	△2,003
負債	有利子負債	268,381	274,703	+6,322
	その他	124,074	110,933	△13,140
負債		392,455	385,637	△6,818
資本		244,477	249,292	+4,815

（資産）

当中間連結会計期間末の資産は、前渡金の増加によりその他の流動資産が増加しましたが、現金及び現金同等物や棚卸資産の減少等により、流動資産が減少しました。一方で、設備投資の実施等により、非流動資産が増加しました。以上の結果、前連結会計年度末に比べ20億３百万円減少し、6,349億29百万円となりました。

（負債）

当中間連結会計期間末の負債は、設備投資や運転資本の増加等に伴う借入金の増加等により有利子負債が増加しましたが、その他に含まれる営業債務が減少しました。以上の結果、前連結会計年度末に比べ68億18百万円減少し、3,856億37百万円となりました。

（資本）

当中間連結会計期間末の資本は、米ドル、ユーロ並びにブラジルレアルに対する円高によるその他の資本の構成要素の減少等がありましたが、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ48億15百万円増加し、2,492億92百万円となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	2026年３月期 中間会計期間	2027年３月期 中間会計期間	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,515	454	+9,970
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,123	△12,867	+20,256
フリー・キャッシュ・フロー	△42,638	△12,412	+30,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,374	4,945	△12,429
現金及び現金同等物	45,382	38,217	△7,164

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、４億54百万円の収入となりました。税引前中間利益の増加や法人所得税の支払額の減少等により、99億70百万円収入が増加しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、128億67百万円の支出となりました。有形固定資産の取得による支出の減少や、前中間連結会計期間で実施した新規連結子会社の株式取得の反動により、202億56百万円支出が減少しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、49億45百万円の収入となりました。前中間連結会計期間に比べ、設備投資等に伴う資金需要の低下により、借入金が減少し、124億29百万円収入が減少しております。

（３）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2026年５月12日発表の通期連結業績予想から変更ありません。今後の事業環境の変化に応じ、見直しの必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

２．要約中間連結財務諸表

（１）要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	46,811	38,217
営業債権	115,202	112,032
棚卸資産	182,031	173,565
その他の金融資産	2,736	1,148
その他の流動資産	12,270	28,523
流動資産合計	359,051	353,487
非流動資産		
有形固定資産	165,950	169,944
使用権資産	13,200	13,795
無形資産	41,317	40,537
のれん	26,632	26,180
持分法で会計処理されている投資	16,102	17,676
繰延税金資産	5,398	5,430
その他の金融資産	8,790	7,423
その他の非流動資産	488	453
非流動資産合計	277,881	281,442
資産合計	636,933	634,929

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債		
流動負債		
営業債務	68,082	52,398
借入金	158,541	161,434
１年内償還予定の社債	－	5,994
リース負債	2,615	2,829
未払法人所得税	4,712	4,661
その他の金融負債	8,140	11,356
その他の流動負債	15,231	15,154
流動負債合計	257,324	253,829
非流動負債		
社債	30,859	24,889
長期借入金	78,980	82,384
リース負債	10,101	10,529
繰延税金負債	10,870	9,770
退職給付に係る負債	1,678	1,639
その他の非流動負債	2,640	2,593
非流動負債合計	135,131	131,807
負債合計	392,455	385,637
資本		
資本金	13,208	13,208
資本剰余金	8,715	8,709
利益剰余金	157,829	168,752
自己株式	△2,154	△2,156
その他の資本の構成要素	62,560	56,561
親会社の所有者に帰属する持分合計	240,159	245,075
非支配持分	4,318	4,217
資本合計	244,477	249,292
負債及び資本合計	636,933	634,929

（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

（要約中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	375,696	360,462
売上原価	323,385	298,386
売上総利益	52,310	62,075
販売費及び一般管理費	38,476	42,220
その他収益	651	751
その他費用	920	1,324
営業利益	13,566	19,281
金融収益	597	1,149
金融費用	3,899	3,992
持分法による投資損益	596	333
税引前中間利益	10,859	16,772
法人所得税費用	2,445	4,037
中間利益	8,413	12,735
中間利益の帰属		
親会社の所有者	8,299	12,484
非支配持分	114	251
１株当たり中間利益		
基本的１株当たり中間利益（円）	96.53	145.19
希薄化後１株当たり中間利益（円）	96.53	145.18

（要約中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間利益	8,413	12,735
その他の包括利益（税効果控除後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	326	31
確定給付制度の再測定	△47	△42
純損益に振り替えられることのない項目合計	279	△10
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	696	△377
在外営業活動体の換算差額	5,265	△4,320
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△374	46
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	5,587	△4,651
その他の包括利益（税効果控除後）合計	5,866	△4,662
中間包括利益	14,280	8,072
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	14,195	8,013
非支配持分	84	59

（３）要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2025年４月１日残高	13,208	8,443	150,944	△1,919	36,245	206,923	4,003	210,926
中間利益	－	－	8,299	－	－	8,299	114	8,413
その他の包括利益	－	－	－	－	5,895	5,895	△29	5,866
中間包括利益	－	－	8,299	－	5,895	14,195	84	14,280
剰余金の配当	－	－	△2,237	－	－	△2,237	△319	△2,557
自己株式の取得	－	－	－	△421	－	△421	－	△421
自己株式の処分	－	259	－	186	－	446	－	446
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	－	－	22	－	△22	－	－	－
株式報酬取引	－	△26	－	－	－	△26	－	△26
その他の増減	－	－	－	－	192	192	97	289
所有者との取引額合計	－	233	△2,215	△234	169	△2,047	△221	△2,268
2025年９月30日残高	13,208	8,676	157,029	△2,154	42,311	219,071	3,866	222,938

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2026年４月１日残高	13,208	8,715	157,829	△2,154	62,560	240,159	4,318	244,477
中間利益	－	－	12,484	－	－	12,484	251	12,735
その他の包括利益	－	－	－	－	△4,470	△4,470	△191	△4,662
中間包括利益	－	－	12,484	－	△4,470	8,013	59	8,072
剰余金の配当	－	－	△2,241	－	－	△2,241	△160	△2,402
自己株式の取得	－	－	－	△1	－	△1	－	△1
自己株式の処分	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	－	－	680	－	△680	－	－	－
株式報酬取引	－	△5	－	－	－	△5	－	△5
その他の増減	－	－	－	－	△848	△848	－	△848
所有者との取引額合計	－	△5	△1,561	△1	△1,528	△3,096	△160	△3,257
2026年９月30日残高	13,208	8,709	168,752	△2,156	56,561	245,075	4,217	249,292

（４）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	10,859	16,772
減価償却費及び償却費	10,464	11,312
退職給付に係る資産の増減（△は増加）	39	－
退職給付に係る負債の増減（△は減少）	1	△70
受取利息及び受取配当金	△557	△1,026
支払利息	3,676	3,979
減損損失	686	－
持分法による投資損益（△は益）	△596	△333
固定資産処分損益（△は益）	163	340
営業債権の増減（△は増加）	△6,389	1,999
棚卸資産の増減（△は増加）	△15,364	6,245
営業債務の増減（△は減少）	15,358	△14,966
前渡金の増減額（△は増加）	△15,904	△16,752
その他	△1,948	△407
小計	490	7,092
利息及び配当金の受取額	549	1,041
利息の支払額	△3,832	△3,782
法人所得税の支払額又は還付額（△は支払）	△6,722	△3,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,515	454
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,482	△10,848
有形固定資産の売却による収入	76	88
投資有価証券の売却による収入	114	1,208
無形資産の取得による支出	△1,576	△1,966
子会社株式の取得による支出	△16,726	－
関連会社株式の取得による支出	△1,461	△1,193
出資金の払込による支出	△13	△31
貸付けによる支出	△18	△2
その他	△36	△121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,123	△12,867

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△37,635	33,216
長期借入れによる収入	59,921	15,000
長期借入金の返済による支出	△812	△39,474
配当金の支払による支出	△2,237	△2,241
非支配株主への配当金の支払額	△319	△12
自己株式の取得による支出	△0	△1
その他	△1,542	△1,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,374	4,945
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△193	△1,126
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△25,457	△8,593
現金及び現金同等物の期首残高	70,840	46,811
現金及び現金同等物の中間期末残高	45,382	38,217

（５）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注１）	連結計
	植物性油脂	業務用チョコレート	乳化・発酵素材	大豆加工素材	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	131,905	180,341	46,932	16,515	375,696	－	375,696
セグメント間の内部売上高	17,296	2,013	3,312	59	22,682	△22,682	－
計	149,202	182,355	50,245	16,575	398,378	△22,682	375,696
事業利益（注２）	18,330	△3,537	421	35	15,249	△200	15,049

（注）１．事業利益の調整額△200百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

２．事業利益は、営業利益に持分法による投資損益を加算し、非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

３．2026年３月期第３四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前中間連結会計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注１）	連結計
	植物性油脂	業務用チョコレート	乳化・発酵素材	大豆加工素材	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	138,014	156,411	47,940	18,095	360,462	－	360,462
セグメント間の内部売上高	15,831	2,015	3,954	39	21,842	△21,842	－
計	153,846	158,427	51,895	18,135	382,304	△21,842	360,462
事業利益（注２）	15,151	4,776	4	819	20,751	19	20,770

（注）１．事業利益の調整額19百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

２．事業利益は、営業利益に持分法による投資損益を加算し、非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

事業利益から税引前中間利益への調整は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
事業利益	15,049	20,770
固定資産売却益	28	29
固定資産処分損	△192	△370
減損損失	△686	－
持分法による投資損益（△は利益）	△596	△333
その他（注）	△37	△814
営業利益	13,566	19,281
金融収益	597	1,149
金融費用	△3,899	△3,992
持分法による投資損益（△は損失）	596	333
税引前中間利益	10,859	16,772

（注）当中間連結会計期間の「その他」には、主に戦略案件の検討及び対応に係る専門家費用等が含まれております。